



## 県立石見高等看護学院で親子スクールが開催されました！

3月23日(出)に、県立石見高等看護学院で、今年度5年生・6年生になる市内の小学生を対象とした親子スクール「親子で看護学生体験してみませんか」が開催され、総勢20名が参加しました。

初めに、「知ってビックリ！『咳と痰』のひ・み・つ」と題した授業を体験しました。咳と痰の仕組みを分かりやすく伝えるために、県立石見高等看護学院の教員の方々による寸劇が行われ、痰には体の中に入ってきたばい菌やゴミを体の奥に入れないように集める役目があり、咳には痰が集めたばい菌やゴミを体の外に出す役目があることを学びました。



次に、看護の技術を学ぶため、モデル人形を使って呼吸の音を聴く体験をしました。ここでは、健康な時と風邪や痰がたまっている時の呼吸音の違いを知ることができました。

最後に、看護師についての疑問を聞くおしゃべり会を行いました。参加者からは、「看護師になるのに大変なことは何か」、「看護師は病院以外にどこで働いているか」という質問があり、県立石見高等看護学院の教員の方々から「国家試験の勉強と病院実習が大変」、「病院以外では、訪問看護事業所、保健所、フライトナースとして働くほか、発展途上国での看護ボランティア活動」と、それぞれ答えていました。

この事業を通して、子どもの頃から看護職への理解を深めることで、将来の職業選択の一助となるとともに、益田で働く医療従事者が増えていくことを願っています。

## 「益田市防災ハザードマップ」を配布します



このたび、「益田市防災ハザードマップ」を広報ますだ6月号にあわせて配布します。

この防災ハザードマップは、各種災害（洪水・土砂災害、地震、津波）に対する備えや対処方法等の災害時に役立つ情報をまとめた防災ガイドと、各種災害が発生した場合における危険箇所等をまとめたハザードマップで構成されています。

もしもの時に備え、普段から目につきやすい場所に保管し、活用してください。

～お手元に届いたら～

- ・まず、ご自身が住んでいる場所に災害の危険があるかを確認しましょう。
- ・次に、自分たちが避難する場所を確認しましょう。
- ・さらに、避難経路を実際に歩いて確認しましょう。
- ・裏表紙の「わが家の防災メモ」に家族の情報を記入し、家族間で情報を共有しましょう。
- ・防災ガイドを確認し、災害に備えましょう。

【問い合わせ先】 市危機管理課 ☎ 31-0601